

施設新設・改修に伴う AV 機器の整備(池袋)

1. 概要

2016 年度はカード認証型 AV ラックへの改修がさらに進み、全 AV ラック 72 教室の過半数を占めるに至った。そのうち 3 教室は大型ディスプレイ型から AV ラック型へと改変した。これにより全教室でカード認証型は AV 機器設置数のほぼ半数の 110 教室となった。

今年度は最も初期のタッチパネル（通称青 docomo）で起動が不安定になっていた簡易操作卓 5 教室の改修も行った。

CALL 教室のリニューアルに伴い、8501 教室の天井固定カメラの映像の 8 号館メディアセンターでの収録を可能にした。また、8506 教室はビデオカメラを持ち込むことで、同様にメディアセンターで収録できるようになった。これによってこれまで大教室のみ固定で収録できた Mediasite が、中教室でも収録可能になった。

タッカーホールの施設課による耐震工事に伴い、ワイヤレスマイク設備の改修を行った。

異文化コミュニケーション学部が行った 7 号館 2 階の「対面朗読室」を「同通ラボ」に改修する工事では、その企画、設計の段階から工事終了までをサポートした。

今期改修を行ったのは以下の教室である。

- (1). 簡易操作卓(5 教室)…X204、X304、D302、D402、D502
- (2). カード認証型 AV ラック(9 教室)…7201、7202、7203、X201、X202、X203、D601、D602、D603
- (3). CALL 教室(6 教室)…8501、8502、8503、8504、8505、8506、メディアセンター
- (4). 7 号館同通ラボ…720A
- (5). マイク設備…タッカーホール

	2014年	2015年	2016年
操作卓	28	28	28
簡易操作卓	29	29	29
PC教室	11	11	11
AVラック(カード認証型)	14	31	40
AVラック	55	38	32
ディスプレイ	73	70	67
ワゴン	14	14	14
特別教室	7	7	8
AV機器設置数	231	228	229
教室数	240	237	238

表 1：教室 AV タイプ変遷

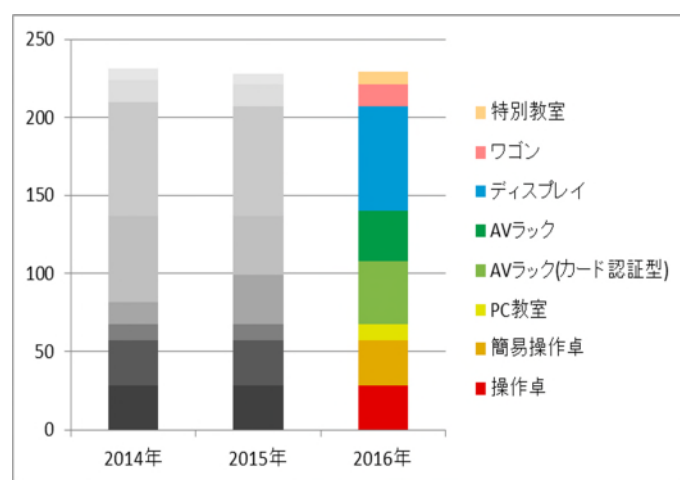


図 1：教室 AV 機器設置数 3 期比較

2. 改修教室他

(1). 簡易操作卓

① D302、D402、D502 教室

2015 年秋の 4 号館改修と同じ構成とした。D302、D402、D502 教室はスクリーンサイズを 80 インチから 100 インチに拡大した。その際プロジェクター一投影時に影が映るのを避けるため、OHC を右側に配した。



図 2 : D402 教室簡易操作卓



図 3 : D402 教室

② X204、X304 教室

2015 年秋の 5 号館改修と同じ構成とした。

こちらは上記の 14 号館のタイプに加え、赤外線ワイヤレスマイクも改修した。



図 4 : X204 教室簡易操作卓



図 5 : X204 教室

(2). カード認証型 AV ラック

① 7号館2階(7201、7202、7203教室)

これまでプラズマモニターの教室だったが、演習室としては42人収容と広く、プラズマでは見にくいとの指摘があった。利用者からはプロジェクター天井固定の強い要望が出されていたため、カード認証型 AV ラックに改修した。

② 14号館6階(D601、D602、D603教室)

プロジェクターが暗いとのクレームがあがっていたのと、持ち込み PC 利用が多いため、カード認証型 AV ラックに改修した。また、スクリーンは手動から電動に替えた。



図 6 : D601 教室 AV ラック



図 7 : D601 教室



図 8 : 7201 教室

③ 10号館2階（X201、X202、X203教室）

カード認証型に改修するとともに、入出力パネルを簡素化することで、コストの軽減化を図った。



図9：X201教室 AVラック



図10：X201教室



図11：X201教室 入出力パネル

(3). CALL 教室収録対応化

8号館5階CALL教室のシステムが一新されるにあたり、8501教室は教室内カメラを用いて、8506教室はカメラを持ち込んでどちらも8号館4階教材準備室でMediasite収録できるように通線工事を行った。



図 12 : 8501 教室 カメラ



図 13 : 8501 教室 操作卓



図 14 : 8506 教室 カメラ接続パネル

(4). タッカーホール

施設課が耐震工事で全面的に天井工事をするにあたり、ワイヤレスマイクを一新した。



図 15 : タッカーホール



図 16 : タッカーホール ワイヤレスマイク

(5). 7号館2階 (720A 教室)

それまで「対面朗読室」として利用されていた部屋を、同時通訳の授業ができる教室に改修した。2つの同通ブースと、会議仕様マイクシステムおよび超短焦点プロジェクターを有する操作卓からなる。



図 17 : 720A 教室



図 18 : 720A 教室 同通ブース

3. 2016年度のまとめ

今年度は数の多い AV ラックのデジタル化を進めた。サポートの集計結果や、利用者の声を参考に、よりニーズの高い教室から推し進めている。

また、コスト削減化のための新しい試みも行った。

Mediasite による収録は人気が高く、中規模の教室にも対応できるようになった。また、同時に 2 教室の収録も可能となった。